

## 恵庭市総合計画審議会（会議記録）

会議名	恵庭市総合計画審議会 第4回 会議	
日時	平成17年7月7日(木)14時00分～15時46分	
会場	市役所(3階)第2委員会室	
出席者	委員～出席16名(※欠席委員5名) 市側～永田助役、竹村企画財政部長、斉藤企画財政部次長、菅原企画調整課長、吉田主査、佐々木主査、山口主事	
記録	氏名	企画財政部企画調整課 主事 山口 晃弘

### 1.開 会

### 2.審議事項

- (1) 基本構想検討案の取りまとめについて
- (2) 基本計画検討案について

### 3.その他

### 4.閉 会

---

### ○ 会議の概要

(村本会長)これまで何度も会議を行っていますが、改めて審議会の難しさを感じています。深すぎて、中身が見えてこない気がします。最終的な答申で、10年後実現しているように考えなければいけない辛さを感じています。大変な作業ですが、再度皆様のご協力をお願いします。

(永田助役)最初の審議会が始まりまして、7ヶ月が経過しています。そろそろ基本構想のとりまとめという事で、将来人口、まちの都市像など、水・緑・花をキーワードに考えていただいているかと思います。基本構想が固まれば、事業が出てくるので、検討案として議論いただきたいと思います。また、7月末で一旦区切りをつけまして、パブリックコメントを行いたいと思っておりますので、ご了承願います。

(村本会長)それでは各部会から、大まかな報告お願い致します。まず、都市環境部会。

(神田委員)都市環境部会ですが、～これまでの経過を簡潔に説明～。

(島田委員)教育福祉部会ですが、～これまでの経過を簡潔に説明～。

(井関委員)地域振興部会ですが、～これまでの経過を簡潔に説明～。

(村本会長)最後に総合調整部会ですが、5月と7月に部会がありました、議題は、想定人口と将来都市像でした。人口については、76,000人と決定させていただきました。コーホート法を用いましたが、その大きな要素であります、人口の推移と、出生率につ

いての考え方と致しましては、10年間の人口の流れを考えると、恵み野の急増の時期が重なりますので、より安定した増え方に落ち着いた直近の5年間の人口推移を用いました。次に出生率については、全道平均よりも恵庭の出生率が高いので、それを加味した出生率を用いました。その結果73,300人と推計されました。更に、都市計画上、10年の間に開発の可能性を残すという事で、期待も込めて、約3,000人の余裕を見込んで、開発の意向が出てきた場合に素早く対応できる余地を見込みました。それで合わせて、役76,000人と致しました。将来都市像についても議論を深く交わしましたが、誰が聞いてもわかりやすい物にしたいという意見が多く出てきておりました。話せば話すほど色々な議論があった中で、基本的にはやはり水・緑・花は重要だろう、そして、何より市民が中心に来るべきだという部分で合意はいたしました。実際に都市像としては絞りきるところまではいきませんでした。将来都市像については、後ほど皆さんも含めて再度議論いたしたいと考えています。以上総合調整部会の報告ですが、次に、基本構想について事務局より説明願います。

(吉田主査) ~基本構想のうち、これまでの議論を反映した部分を説明~

(村本会長)ありがとうございます。次に将来都市像ですが、本日出席の皆さんの総意で決定したいと思いますがいかがでしょうか。総合調整部会では、

1. 水・緑・花 人がふれあう 生活都市 えにわ
2. 水・緑・花 いきいき 人がふれあうまち えにわ
3. 水・緑・花 いきいき ふれあいのまち えにわ
4. 水・緑・花 笑顔がふれあうまち えにわ
5. ふれあい豊かな 水・緑・花のまち えにわ

5つの案が出ましたが、新たな意見があれば候補としたいと思いますが、何かありますでしょうか。

(池永委員)花のまちづくり市民会議で「花もよし、風もよし、人もよし、ここが恵庭」とありますが、あっちとこっちで変えるのではなくて、一つの言葉に出来ないのでしょうか。花の市民会議でもいつも「花もよし、~」を合言葉の様にやっていますので。

(村本会長)それぞれ5つの案にも説明書きがありますが、それぞれの趣旨を考えてみてください。「花もよし、風もよし、人もよし、ここが恵庭」は6番目の案としていいですね。

(浅野委員)水と緑と花、そして、人をメインとするという点ではいいのですが、少し固い気がするので、サブテーマかなにかのような形で、恵庭は花の町として知られているので、花を先に持ってきて点で切らないようにすれば、もう少し柔らかくなるのかなという気もしますが。

(島田委員)10年後のまちの姿を表さなければいけない、将来都市像ですよ。基本計画を受けてのキャッチコピーなので、水や花だけでは少し掴み所がないような気がします。生活都市として、第3期の複合機能都市よりも少し柔らかくなりましたし、基本計画を受けてのまちの姿という事で、実際暮らすという部分も入れなくてはならないかなと。

(吉岡委員)一つ確認しておきたいのですが、あくまで将来都市像という事なので、あまりふわふわとしたものでは、あまり将来のまちの姿を表すには適切ではないのかなと。あとは、どれにするか、どの要素を含めたものにするかを決めてしまえば、言葉の前後などの調整は後からでもできると思います。そう考えると5つの案のうち2番目

から5番目は、言葉が変わっただけで、要素としては同じなのかなと、一番だけが暮らしを重視したまちということで違った要素で構成されているのかなと。

(池永委員)一番目の生活都市を変えて「水・緑・花 人がふれあうまち えにわ」はいかがですか。

(村本会長)では、7番目の候補でいいですね。では、何点かに絞りたいのですが、色々やり方は考えられますが、いかがですか。

では、挙手で、一回で一つに決めていいですか。

**投票の結果、1番が16名参加中13票獲得で決定。**

(村本会長)では、第4期総合計画の将来都市像は「水・緑・花 人がふれあう 生活都市 えにわ」に決定いたしました。それでは、次の基本計画検討案について、事務局より説明願います。

(吉田主査)基本計画については、基本構想を実現するためにどういう方針で、どういう施策を展開していくかという事を示しています。全部で、33分野に及び、63目標を設定しながら、基本構想の実現を目指します。

～資料に基づき63目標について説明～

以上説明させていただきましたが、次回以降の専門部会で検討いただきたいと思えます。

(村本会長)基本計画検討案という事で説明いただきました。なかなか細部まで見るのは大変かとは思いますが、それぞれの部会でよろしくお願い致します。何かありましたらどうぞ。

(吉田委員)今までは道と川の駅とありましたが、今度は道の駅「花ロードえにわ」となっていますが。

(吉田主査)これは確認いたしました。正式名称が道の駅「花ロードえにわ」ということです。

(村本会長)あと無ければ、以上で会議を終了します。

会議終了 15時46分